



『安全が確保される社会へ』

全国の横断歩道で歩行者に譲る車は平均21.3%(2020年JAFの調査による)
約8割の運転者は横断歩道を横断しようとする歩行者の妨害をしていることになります。

この約8割には、緑ナンバーのトラック・バス・タクシーの
プロドライバーと言われる方々も含まれています。

プロが模範となることは当たり前のことであり『安全は何よりも勝る』
歩行者が『車に道を譲る社会』から歩行者の『安全が確保される社会』へ

『私たちは緑ナンバーは公道を走るプロ!』

私たちは立ち上がります。

全国平均21.3%の向上! 横断歩道の歩行者最優先!

商運サービス社員各位

運行中に横断歩道で歩行者に譲った際のドライブレコーダーの映像提供に
ご協力ください。譲った日の日報の備考欄に時間の記入をお願いします。

私達が模範となり、1件でも車両と歩行者の事故を減らす為、また全国平均21.3%を
向上させるため、ご理解ご協力の程、宜しくお願い致します